

コロナで在宅勤務が当たり前？！

田上 睦深 会員

私の会社は1995年創業、約2万人の（女性が6-7割）フリーランスの登録者がおります。もともと女性が自宅でも子育てしながら働けるといいなと思い、在宅でも働けるような支援をはじめた会社です。ライターやデザイナー・イラストレーター、データ入力、CAD、開発や経理など、それぞれ得意な分野で活躍しています。昨今副業というテーマもあり、こうした形態で働きたいという人は増えています。一方、いつでも人手が足りないとおしゃっている業界があります。最近は働き方改革推進に向けた業務棚卸のためのコンサルティングやマニュアル相談まで、事業の幅が広がってきましたが、さらに今年は東京都文京区に「複業をめざせて、コロナから身をまもれる環境を提供する安心なシェアハウス」をオープンする予定です。内装には抗ウイルス機能を持つ壁紙を使い、家具など共有アイテムは最小限に抑えます。いつでも在宅勤務ができる設備の整った共有スペースがあり、緑いっぱいの庭で気分転換もできる多機能シェアハウスです。今まで培ってきた経験を活かし、多くのフリーランスが仕事のチャンスを掴める安心なアフターコロナの社会をつくりたいと考えています。

HP：<http://www.officem.jp>